

神明中改築におけるプールの整備について

	自校プール整備	他校活用(屋内) 教員指導・バス移動	民間施設(屋内) 外部指導・バス移動	大宮前体育館(屋内) 外部指導・徒歩移動
水泳授業の計画的実施	△ 天候に左右されるため、計画的実施は困難。	○ 屋内のため、計画的実施可。	○ 屋内のため、計画的実施可。	○ 屋内のため、計画的実施可。
教員負担軽減 (水質・安全管理)	△ 水質管理や安全管理は今まで通り。	△ 当該校の水質管理の負担は軽減されるが、受け入れ先は負担が増加。	○ 施設が管理しているため、負担は軽減される。	○ 施設が管理しているため、負担は軽減される。
教員負担軽減 (時間割)	○ 自校で実施のため、変更には柔軟に対応可。	△ 授業の時期や時間が比較的限定される。条件によっては、時間割の変更に課題。	× 授業の時期や時間が限定される。条件によっては、時間割の変更に課題。	× 授業の時期や時間が限定される。条件によっては、時間割の変更に課題。
水泳教育の向上	—	—	○ 水泳専門のインストラクターが指導するため、専門的指導可能。	○ 水泳専門のインストラクターが指導するため、専門的指導可能。
その他の課題	—	・移動時間を含めると、授業時間は3時間必要。	・授業時間の確保。 ・恒久的な施設の確保。 ・外部指導を入れていない学校との公平性。 ・生徒数・実施回数等によっては、自校整備より費用が掛かる。	・授業時間の確保。 ・授業を学年で実施する場合、プールがやや狭い。 ・2クラスで授業を実施した場合、授業回数が多くなり、時間割変更の負担が大きい。 ・施設利用者の理解。 ・外部指導を入れていない学校との公平性。 ・移動時の安全対策。
長期的な 実行可能性	○	×	△	△